

北薩教育事務所だより

北薩の輝き

令和6年度 第1号 令和6年5月2日発行
北薩地域振興局第2庁舎（川薩保健所内）
所在地：薩摩川内市隈之城町 228-1
電話：0996-20-8771（総務課）
FAX：0996-25-3095

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

教育は全ての人々の幸せにつながっている

北薩教育事務所 所長 大迫 勝則

4月に赴任しました大迫でございます。令和6年度もあつという間に一か月が過ぎました。各学校におかれましても、新しい組織で、慌ただしくもとても重要な時間を過ごされてきたことだと思います。

さて私は、年度初めということもあり考えたことがあります。「もし、日本から義務教育がなくなり、もし、私が義務教育段階で学ぶことを決めなければならないとしたら、子供たちにどのようなことを学ばせるだろうか」ということです。皆様であればどのように考えますでしょうか。例えば、私たちの生活の基盤であるこの日本が、幸福を追求できる国となるようにと願うでしょう。また、子供たちが、自分のことや社会で起こることなどについて、しっかり考え・判断できるように、思考力やその基盤となる知識を身に付けさせたいと考えるかもしれません。他にも豊かに生きていけるように音楽や美術等について学ばせたいと考えるかもしれません。その他様々あるとは思いますが、今ある義務教育の意義等に気付くための時間になりました。

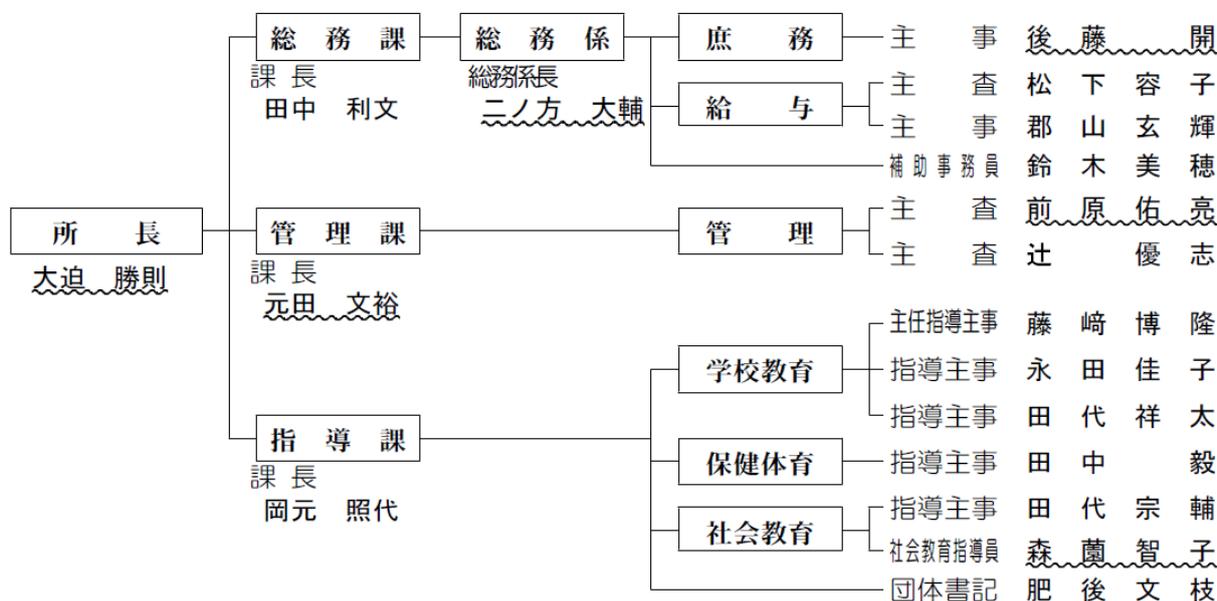
義務教育は、憲法でもうたわれておりますし、私たちにとって当たり前です。そのためか、私たちも子供たちも、目の前にある教育が「させられているもの」のように感じる場合があります。しかし、改めて教育の意義や学ばせたいことを考えてみますと、教育は、この社会がよりよくあることを願い、一人一人が自らの幸福を追求することができる基盤をつくっているものでもあり、結局は皆のため、皆が望んで取り組んでいくものだと感じます。実際に、知識があれば物事が分かり楽しくなりますし、できることが増えれば他の行動への意欲も生まれます。体が健康であれば心も元気になってきます。

教育は全ての人々の幸せにつながるものだと思います。一致団結して、良質な教育環境をつくり、北薩の輝きのために皆で力を尽くしていきましょう。

（おおさこ かつのり：県教育庁総務福利課秘書人事係 主幹より）

北薩教育事務所機構図

～ 指導主事と団体書記が1人ずつ減りました ～



※ 転入職員

転入職員紹介

～ よろしくお願ひします ～



16年ぶりの北薩教育事務所勤務です。北薩地区の子供たちや先生方のお力になれるように頑張ります！

(もとだ ふみひろ：県教育庁教職員課 主幹兼給与支払係長より)

初めての地元勤務にわくわくしています。先生方のサポートのために尽力いたします。よろしくお願ひします。

(にのかた だいすけ：県教育庁総務福利課秘書人事係 主査より)

社会教育や文化財については初めて担当しますが、いろいろ教えていただきながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

(もりぞの ともこ：薩摩川内市立永利小学校 初任研指導教員より)

北薩地区で初めて勤務します。微力ながら、一つ一つの業務に心をのせて取り組み、地区の学校教育活動が充実するよう頑張ります。

(まえはら ゆうすけ：霧島市教育委員会学校教育課 指導主事より)

初任を出身地で迎えたことをうれしく思います。初心を忘れず、謙虚に、これから頑張っていきます。よろしくお願ひします。

(ごとう かい：新規採用)

令和6年度「北薩の教育」推進プラン

基本方針：「教育」「協育」「郷育」

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ともに未来を創るための資質・能力を育む「教育」の充実
- 2 学校・家庭・地域社会が特色を生かした教育を推進するとともに、三者が連携した「協育」の充実
- 3 北薩のよき伝統と教育風土を活用し、故郷(ふるさと)を学び、故郷(ふるさと)に学ぶ「郷育」の推進

校種	学校数		
	川薩	出水	計
公立幼稚園	8	9	17園
小学校	29	27	56校
中学校	11	14	25校
義務教育学校	1	1	2校
高等学校	4	5	9校
特別支援学校	0	1	1校
大学等	1	0	1校

地区施策

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	II 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	III 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 心豊かな児童生徒の育成 ・ 授業をととした指導力の向上 「考え、議論する道徳」の授業づくり ○ 生徒指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全教職員による組織的な指導体制 ・ 命の教育、豊かな人間関係づくり ○ 人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の人権意識の高揚を図る研修 ・ 人権教育の視点に立った教育活動 ○ 体験活動の充実 ○ 子供の読書活動の推進 ○ 食育の推進 ○ 体力・運動能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科体育、教科外体育の充実 ○ 健康教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ PDCAサイクルに基づく指導方法改善 「北薩の教育3ポイント」による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・ 「学習者主体の授業」の実現プロジェクトによる研究の推進 ・ 小中連携した英語教育の推進 ○ 特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人のニーズに応じた支援の充実 ・ 学校における支援体制の充実 ○ キャリア教育の推進 ○ 幼児教育の充実 ○ 郷土教育の推進 ○ 教育の情報化の推進 ○ 国際理解教育の充実 ○ 消費者教育の充実 ○ 社会の変化に対応した教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開かれた学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価の実施と公表 ○ 学校運営の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理職の資質向上 ・ 主体的・協働的な研修体制構築 ・ 数値目標設定による経営の改善 ・ 学校訪問を通じた学校経営支援 ○ 学校における働き方改革の推進 ○ へき地・小規模校教育の推進 ○ 教職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理職研修の充実 ・ キャリアステージに合わせた実践的研修の充実 ・ 研究協力校の計画的支援 ・ 教育実践記録への積極的応募 ・ 初任者研修の充実 ○ 安全安心な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校安全体制の充実
IV 地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域を支える次世代の人づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進 ・ 中核として調整できる中高生のリーダーや指導者の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ぐるみの安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校、家庭、地域の連携による教育支援活動促進事業 ○ 家庭教育支援の充実 	
V 生涯を通じて学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生涯学習環境の充実 ○ 生涯スポーツの推進 ○ 文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 競技スポーツの推進 ○ 地域文化の継承・発展と地域づくりへの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化財の保存・活用

自動車の運転

初心忘るべからず

管内においては、昨年度、学校職員による速度超過の交通違反や加害事故が、毎月のように報告されました。具体例としてスピードメーターを確認せず、前方の車に追従して走行し、速度超過で検挙されたもの、信号機や前方への不注意等による加害事故が挙げられます。

新学期が始まり約一か月が経過する中で、県内では学校職員による交通事故死亡事故が発生しました。また、管内においても、速度超過の交通違反が発生しています。自動車を運転することは、時に大切な人の命を奪う凶器になることを意識する必要がありますか。普段運転する道路でも標識等を常に意識して、安全運転に心掛けましょう。【管理課】